

品質保証研究会 第 121 回幹事会 議事録

' 0 9 - 0 5 - 1 1

1. 日 時 ' 0 9 年 3 月 2 5 日 (水) 1 2 : 0 0 ~ 1 4 : 1 5
2. 場 所 TKP 東京駅ビジネスセンター【1号館】カンファレンス12C
3. 出 席 者 田中(荒添・武田委任)、石橋、渡邊、奈良(三角委任)、矢作、今村(宮越委任)、中村、岡澤、石川(記)
(順不同敬称略)
4. 議 題 第 120 回幹事会議事録確認
事務運営について
会則の改定について
報告事項(総会準備・講演会・見学会・ニュース等)
5. 配布資料 1) 品質保証研究会 第 120 回幹事会議事録(案) [田中/奈良]
(幹 121-) 2) 品質保証研究会 平成 20 年度活動計画及び実績 [石橋]
3) QASGニュース 平成 20 年度 ~ 21 年度 執筆計画及び実績 [石橋]
4) 確認書(修正版)
5) 第 19 回総会に向けてのスケジュール等(案) [奈良]
6) 品質保証研究会第 19 回通常総会 [奈良]
7) 第 3 号議案 品質保証研究会 会則の改定について [奈良]
8) 第 4 号議案 品質保証研究会 平成 21 年度、編成 22 年度 役員候補者 [奈良]
9) 第 5 号議案 品質保証研究会 平成 21 年度、編成 22 年度、平成 23 年度顧問 [奈良]
10) 新経団連会館 [岡澤]
11) QASGニュース 65 号 [石川]

6. 議事概要

6.1 資料(幹 121-1)に基づき、第 120 回幹事会議事録(案)の内容を確認し、承認した。

- ・ QASGニュース(第 65 号)の会員の声は、原稿を受領したことが報告された。
- ・ 第 19 回総会の特別講演講師は、樋口晴彦氏(警察大学校)に決定したことが報告された。
- ・ 班目会長への顧問就任依頼および巻頭言執筆依頼は渡邊監事より一緒に確認することにした。

6.2 会の運営について議論し、以下を確認した。

・住所の件

原産協会との間で内諾がとれ、確認書(資料 4)参照)を取り交わすことにした。

確認書は、品質保証研究会側は総務担当副会長とすることにした。

確認書更新・変更のルール化について議論があったが、当面不要とした。

住所は今回の幹事会承認により、4/1 から変更することにした。

・銀行口座の件

名義は会計幹事とすることにした。

・事務局業務について

岡澤さんに事務局業務のリスト化をお願いした。

実務が必要な主な業務は以下であることが紹介された。

- 講演会・見学会 ; 案内、経理
- 会費 ; 請求書送付、支払い込み状況フォロー
- 総会 ; 場所探し、案内、経理
- HP 維持費用支払

今後の会員への連絡、案内等は、総会開催案内及び会費請求を除いて、原則メールとすることにした。

第 19 回総会の出欠は、メールで回答していただくことにし、メールアドレスの登録・更新をすることにした。

連絡先の電話番号を決める必要がある(請求書・領収書等に記載)ことが指摘され、検討することに

した。

会議室の使用については、原産協会から支援の承諾をいただいていることが報告された。事務局備品等は、当面東京電力本店にて保管を引き受けていただけることになった。

事務局業務については、業務リストができた段階で、事務内容・方法をあらためて検討することにした。

6.3 資料(幹 120-5～10)に基づき、第 19 回通常総会の準備について確認した。

・総会当日の役割分担は、

H21 年度活動計画説明；鈴木(旧)幹事を荒添幹事に

H21 年度予算案説明；今村幹事を中村幹事に

それぞれ修正した。

・役員は、H21 年度は任期 2/2 年目であり、議案としてあげる必要はないことを確認した。

・役員の欠員の補充は会則によって幹事会で選任することができる。

班目会長の後任として関村先生に残り任期 1 年をお願いすることを全員一致で決議した。

なお、会長の交代は、第 19 回総会および HP で紹介することにした。

6.4 資料(幹 120-11)に基づき、QASGニュース(第 65 号)の編集進捗状況が報告された。

6.5 今後の予定

次回幹事会；5/12(火) 15：00～

(同日 13：00～会計監査を実施する)

以上